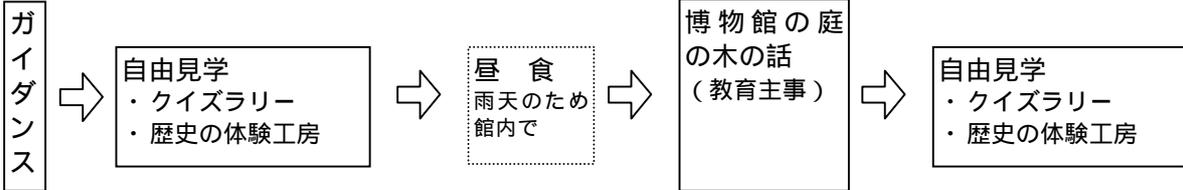


社会科見学と、総合で博物館の木

若草小学校の3年生は、山梨の地形や歴史に興味を持たせることを目的に、社会科見学として博物館を訪れた。また、総合的な学習の時間で『木』をテーマにした授業を行っていたので、その一環として博物館の庭の木の観察も行う予定だったが、雨だったため、館内で木について学習した。

事前 総合では、校庭の木に自分の印をつけて1年間、観察している。博物館の庭にはたくさんの木が植えられている話をし、興味を持たせるようにした。

当日の流れ



富士川水運の展示資料

特にポイントを置かなかったが、子ども用のパンフレットを利用してクイズを楽しんだり、見学をした。



子どもたちはゲームや体験コーナーにとっても興味を示していた。



館内の部屋を貸していただき、昼食を取った。



教育主事の方から館の庭の木についてお話を聞いた。170種類も植物が植えられているようだ。



事後

教育主事の先生から聞いた話を、メモを元にしてまとめた。見学のしおりに、興味を持ったものをまとめた。

一言

- ・ 展示の他に体験コーナーがあり、子どもたちが興味を示して体験できた。
- ・ 見学校が少なかったため、子どもたちは十分見学や体験ができた。
- ・ パンフレットのクイズを楽しむことができた。
- ・ 雨天のため、外で昼食が取れなかったが、広い会議室を貸していただくことができ、昼食を落ち着いて取ることができた。
- ・ 雨天のため、午後に計画していた博物館外の植物の観察はできなかったが、館内で教育主事の話聞くことができ、これからの総合的な学習の時間に生かせる内容であった。
- ・ 観覧料免除申請をしておいたので、見学は無料で行えた。全体を通して博物館の対応がよかった。
(若草小学校 伊藤久也先生、協力：櫻田春美先生)